



令和6年度 内野小学校グランドデザイン

【校訓】 やさしい子(徳) 考える子(知) 元気な子(体)

【学校教育目標】

夢実現！

学び高め合い、夢に向かって挑戦する内野っ子の育成

【学校経営の方針】

すべては内野っ子のために！

～子どもたちが笑顔で登校し、満足して下校できる 安心・安全で信頼される学校づくり～

教育は人なり	豊かな人権感覚、確かな授業力、信頼関係の構築、危機管理・対応力【人材育成・不祥事防止】	
教育はチーム力	互いの同僚性を高め、全職員で対応する強いプロ意識と指導力【共通理解・共通実践】	
働き方改革の推進	心身の健康管理と、質の高い教育実践の工夫改善【ライフワークバランス】	
【目指す学校像】	【目指す児童像】	【目指す教師像】
○安心・安全で活力のある学校 ○人権が尊重される学校 ○地域とともにある学校 〈地域に学ぶ・CSの活用・情報発信等〉	○やさしい子…互いを思いやり、尊重し合う児童 ○考える子…よりよく生きるために学び高め合う児童 ○元気な子…夢実現のために、挑戦し続ける心身ともにたくましい児童 ○郷土を愛する子…郷土に学び、郷土を愛する児童	○人間的魅力をもった教師 ○確かな指導力と同僚性を高め合う教師 ○心身共に健康で、学び続ける教師

湯浦中学校校区の重点的に育成を目指す資質・能力
【表現力（コミュニケーション力）】・【見通しをもってやり抜く力】

【五者が連携して育成する本校児童の＜資質・能力＞】

1 【共感する力】	2 【伝え合う力】	3 【自ら動く力】
互いを思いやり・尊重し合い…	共に学び、高め合いながら…	自ら考え、よりよい行動を…

「豊かな心」の育成

- ①多様な他者との協働的な学び
- ②人権教育の充実
- ③考え議論する道徳の充実
- ④自尊感情を高める学級経営
- ⑤生徒指導の充実と組織的な対応
- ⑥地域を愛する心の醸成と協働活動
- ⑦環境教育の推進

「確かな学力」の育成

- ①多様な教育的ニーズに応える
誰一人取り残さない学びの保障
- ②表現力を高める共通実践
- ③読書活動の充実
- ④ICTの効果的な日常の活用
- ⑤家庭学習の質の向上

「健やかな体」の育成

- ①保健指導・食育の充実
- ②体力づくりの推進（教科体育と体育的諸活動の充実）
- ③防災教育・安全教育の充実

内野っ子の【共感する力】【伝え合う力】【自ら動く力】を育成しよう！

【保護者・地域との連携】

〈保護者・地域の願い〉
○湯浦中学校区
学校運営協議会
○内野小学校PTA
○幼・保等、小、中連携

「熊本の学び」推進プラン
熊本のすべての子供たちが「学ぶ意味」を
問いながら、「能動的に学び続ける力」を
身に付けること

「熊本の学び」アクションプロジェクト
柱① 誰一人取り残さない学びの保障
柱② 教員一人一人の授業力向上

【行政等関係機関との連携】

○芦北教育事務所
○芦北町教育委員会
○その他

A

- ①授業及び校内研修、日常の教育活動 → 日々の授業及びその他の教育活動における工夫・改善
- ②各種学力調査、各種アンケート等調査結果等 → 調査結果の分析と改善策
- ③学校評価、関係者評価、各種行事・会議等 → 直後の省察と、修正・改善プランの作成

郷土に立つ学校 (創立百五十周年)